

# 秋吉台

－美祢市自然保護協会だより－

広報 第17号

発行日：2019年3月1日  
発行者：美祢市自然保護協会  
美祢市立秋吉台科学博物館内  
TEL:0837-62-0640

## 会員研修～島根県～

(島根県立三瓶自然館サヒメル等)

平成30年8月25日(土)会員35名参加

今年の研修先は三瓶山をはじめ、島根県の自然の魅力を紹介する博物館でした。大地の歴史を語る化石、動物のはく製、およそ4000年前に火山灰に埋もれた埋没林など、見どころ満載でした。また、仁摩サンドミュージアムは、「砂」、「時」、「環境」をテーマとした博物館で、砂のオブジェや世界の砂が展示されており、建物中央に設置された世界最大の一年砂時計(高さ5.2m、直径1m)が悠久の時を刻んでいました。



巨大埋没林



はく製の展示



砂を使った作品に見る人々



世界一の砂時計

### 会員研修参加者アンケート結果（抜粋）

#### Q1 今回の研修で良かった点、印象に残ったところはどこですか？

- ①三瓶自然館は展示が豊富で見応えがあった。また、特別展で秋吉台のことが取り上げられており、嬉しく感じた。
- ②サンドミュージアムの砂の芸術にびっくりした。
- ③ベテランのバスガイドさんだったので、案内がよく解り、また、楽しめた。

#### Q2 今回の研修で悪かった点、こうしてほしかったという点はありますか？

- ①各施設の滞在時間がもう少しほしかった。
- ②見学箇所がもう少しあったら良い。

#### Q3 その他ご意見・ご要望があればお書きください。

- ①三瓶自然館で感心させられたため、秋吉台科学博物館にも一度入館してみたいという気になった。
- ②Mine秋吉台ジオパークについては、もう少し市民の盛り上がりがほしい。
- ③美祢市自然保護協会の活動を行っていく上で、今後は若い年齢の人の活躍を期待する。



ベニバナヤマシャクヤク ポタン科

環境省のカテゴリー 絶滅危惧ⅠA類  
山口県のカテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類

落葉樹林内に生える多年草。ヤマシャクヤクに似るが花弁が淡紅色。  
秋吉台では非常に限られた場所に少数が生育する。年々株数が減っている。



## 役員研修 ～周南市～

平成30年11月16日(金)  
役員12名参加

- ①漢陽寺  
↓  
②鶴いこいの里  
↓  
③山田家本屋



漢陽寺



鶴いこいの里



山田家本屋



道の駅ソーレーネ周南

今回の役員研修は山口県東南部に位置する周南市を訪れました。各施設では、係の方からの詳細な説明があり、役員一同真剣に聞き入っていました。それぞれの地域の歴史と自然の両方を深く学ぶことができ、非常に納得感を得られた研修でした。

秋吉台憲章

秋吉台の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。  
秋吉台の自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。  
秋吉台の自然を正しく利用し、人との共生をはかろう。  
秋吉台の自然を守るために、一人ひとりが積極的に行動しよう。  
秋吉台の自然、景観、歴史・文化を後世に未永く継承しよう。

ホームページをリニューアルしました  
**詳しくはWEBで!**

美祢市自然保護協会

検索

<http://www.c-able.ne.jp/~sizen35/>

Mine秋吉台ジオパークは  
ユネスコ世界ジオパークを目指します!

### ★ユネスコ世界ジオパークとは?

- 国際的な地質学的価値をもつ景観などを有するエリアである。
- 保全、教育、持続可能な開発の3点をコンセプトにジオパーク活動を展開している。
- ジオツーリズムで収益を上げることで、地元企業に恩恵をもたらしたり、ジオガイドに対する質の高い講座を開いている。
- ジオパーク活動を通じて、私たちが暮らす、変動する惑星「地球」の中で、社会が直面している重要課題への意識を高め、解決に寄与する。

### ★持続可能な開発目標(SDGs)を知っていますか?

2015年に150を超える国連加盟国首脳が全会一致で採択したのが「持続可能な開発のための2030アジェンダ」です。2030年までに全世界で達成すべき「持続可能な開発」に関する指針で、具体的な**17の目標**を掲げたものが「持続可能な開発目標(SDGs)」です。

SDGsは世界中の全ての人や組織が目標達成に向けて行動することを求めており、美祢市自然保護協会をはじめとする、Mine秋吉台ジオパーク内で行う活動が、自地域にとって有益なだけでなく、世界の人々や地球全体を様々な問題から救うことにつながるのです。

あなたもジオパーク活動に参加してみませんか?



詳しくは“Mine秋吉台ジオパーク推進協議会事務局”へ!  
TEL:0837-63-0055

## 山焼き後の秋吉台散策＆清掃活動 への参加者募集中！ 平成31年3月9日(土)

山焼き後の秋吉台は春の草花が顔を出し、石化岩の表面からはアンモナイトやサンゴの化石等も観察することができます。

美祢市自然保護協会では、自然保護活動の一環として、秋吉台を散策しながら清掃活動を行います。

会員に限らずどなたでも参加できます。

多くの皆さんのご参加、ご協力をお願いします。

●散策地:秋吉台 龍護峰方面

●持参品:汚れても良い服装、靴、軍手、  
タオル、飲み物等

※ひばさみ、ゴミ袋等は協会が用意します。

●集合時間:午前9時(正午頃解散予定)

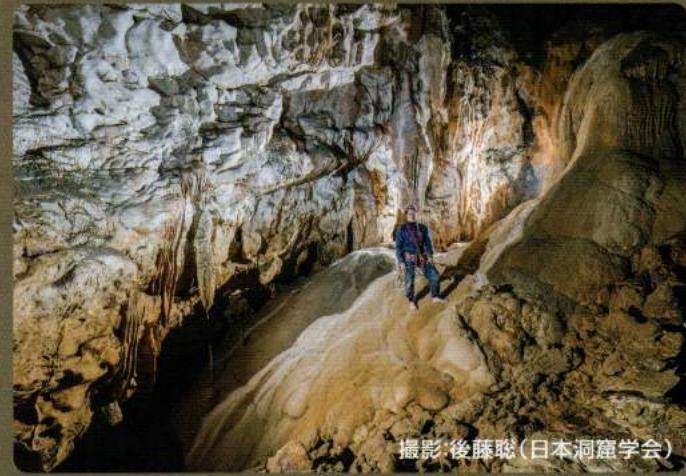
※雨天の場合は秋吉台科学博物館にて、  
学芸員による講義を行います。



## 秋芳洞のホントの姿

村上崇史(日本洞窟学会副会長)

皆さんこんにちは。洞窟屋さんの村上と申します。二年前に秋芳洞で大規模な新空間を発見しました。もしかしたらニュースや科学番組等でご覧になった方もいらっしゃるかもしれませんね。秋芳洞は言わずと知れた特別天然記念物。日本を代表する洞窟として地元の誇りとなっております。最古の歴史記録は南北朝時代に遡り、江戸時代には古地図に描かれるなど、地域では古くから知られた洞窟でした。そんな秋芳洞の科学的調査が始まったのは明治の終り頃のことです。それから100年以上に渡って多くの研究者や洞窟探検家(ケイバーと言います)による調査が行われてきました。秋芳洞の長さは、2017年までは約8850mで日本第四位とされていましたが、私達が2014年から行っている調査によって11kmを越え、日本第二位になりました。この調査の中でいくつかの空間が初めて調査されました。次回はその中でも一番大きい新空間についてご紹介します。



撮影:後藤聰(日本洞窟学会)

## 50周年記念事業

美祢市自然保護協会(旧秋芳町自然保護協会)は平成31年で設立50周年を迎えます。これを記念して、様々なイベントを計画しています。

皆様もこれまでの活動を振り返り、写真等の資料がありましたら是非ご提供ください。

みんなで美祢市の自然を守りましょう

## 会員募集中

○市内、市外を問わずどなたでも  
入会できます  
○入会費無料

年会費:個人 300円  
団体 2,000円

詳しいことのお問い合わせは美祢市自然保護協会事務局(秋吉台科学博物館内)までお願いします。  
電話0837-62-0640 FAX0837-62-0324 E-mail sizenhogo35@yahoo.co.jp